

～JCYクラブマネジャーズセミナーを受講して～

地域スポーツクラブが創る地域社会

TSC コーチ（富山大学3年生）

近藤 寛朗

12月6日・7日の二日間に渡り、東京都文京区サッカー通りにあるJFAハウスで行われた、「JCYクラブマネジャーズセミナー」に参加しました。このセミナーでは、地域スポーツクラブがはっきりとしたビジョンを持ち、安定・継続的な運営を展開し、さらに発展していくためにクラブマネジャーのネットワーク構築・能力の向上がテーマとされました。参加者は、全国の地域スポーツクラブ関係者で、地域スポーツクラブの経営について、行政・法律・経営学など、様々な視点から講義が行われ、講師の方々や受講者同士の意見交換がなされました。講師は、全国的に注目されている活動を展開する、サッカークラブ関係者・スポーツ経営コンサルタントの方々でした。

地域スポーツクラブは、これから発展していくビジネスモデルであり、素晴らしい可能性を持っています。例えば、これまでは、行政と企業による「まちづくり」が行われてきました。これからは、地域住民が行政・企業と協力しより良い「まちづくり」を推し進めていくことが重要です。そのために、地域スポーツクラブは行政・企業と市民の間に入り、市民の思い描く「まち」を具体的に実現させていくことができます。市民のニーズを引き上げることは、地域に根ざし、多くの市民と関わることのできる地域スポーツクラブだからこそ可能だと言えます。また、社会人になってもスポーツを続けたい・スポーツに関わった職業に就きたいなどといったニーズは多くあります。ニーズはあるが、それに応えるさまざまな環境が不足しています。地域を基盤としたスポーツクラブには、スポーツを続ける環境や、スポーツ関係の雇用を提供し、スポーツを通してより豊かなライフスタイルを創出する力があります。このように、地域スポーツクラブがより良い運営を目指す過程で、クラブに関わる人々のライフスタイルを充実させていくことが可能です。セミナーの翌日には、講師の方が運営する「つくばFC」の施設を見学させていただきました。そこには、クラブが作った夜間照明付の芝生グラウンドが整備されていました。さらにそのクラブは、行政に芝生グラウンド作りのノウハウを提供し、行政が管理するグラウンドを芝生化し、市民の思い描く「まちづくり」を行っていました。

「まちづくり」やスポーツ環境の整備などの改善は、難しいことのように思っていました。しかし、正しい知識を身につけ、クラブ運営を行っていけば、その実現は不可能ではないということがわかりました。今回のセミナーで学んだことは、これからのT.S.C.の活動に生かしたいです。そして、さらなる向上を目指し、交流を深めた講師の方々・他の受講者の方々とは、今後も意見交換ができるような関係でありたいと思います。

「サッカーで人を幸せにしたい」—これが、私の夢です。その夢を実現するための糸口をつかむことができ、とても有意義なセミナーでした。セミナー参加までのサポートをして下さった佐伯理事長、また、受講費を負担していただいたクラブ会員の皆さまには、この場を借りてお礼申し上げます。有難うございました。